

日本サニテーションコンソーシアム運営委員会（第9回）が開催されました

5月29日、平成27年度日本サニテーションコンソーシアム（JSC）運営委員会（委員長 花木啓祐 東京大学教授）が東京新潟県人会館で開催されました。

JSCは、アジア・太平洋地域における水のナレッジ・ネットワークの衛生分野のナレッジ・ネットワークとして、平成21年10月に環境省、国土交通省の支援を受け発足し、（一財）日本環境衛生センター、（公財）日本環境整備教育センター、（一財）下水道事業支援センター、（公社）日本下水道協会および下水道事業団の5機関で構成され、アジア・太平洋地域の衛生状態の改善のための活動を行っています。

JSC 河井事務局長が平成26年度事業実施結果を報告し、平成27年度事業計画を説明し、運営委員会により審議され了承されました。平成26年度のJSC活動内容について、河井事務局長が、1) ネットワーキング、2) 情報収集、3) 知識の普及と情報共有、4) 国際援助機関への支援に関する具体的な説明を行いました。JSC 今後の活動内容等については、運営委員会の各委員から多くの提言とアドバイスが寄せられました。

また、環境省浄化槽推進室藤村指導普及係長がオブザーバーとして会議に出席され、今後引き続きJSCと衛生分野の国際展開の活動を連携していくことを表明されました。

当教育センターからは廣瀬理事長の代理として三本木副理事長が運営委員会に出席しました。



会議の様子